

(一社) 全釣り協

平成 30 年 2 月 13 日

月別沖釣りターゲット

釣り人ジャーナル

# JOFI 東海プレス

< 活動報告・活動予定・告知板 >

釣行記

## 月刊 水試ニュース

発行所: 愛知県水産試験場 (本場)

月刊水試ニュース 499 号 (愛知県水産試験場 発行) が送付されてきました。

今号の内容は、下記の通りです。

- ① アサリ稚貝減耗 (=減ること) と餌料環境との関係
- ② ワカメの種系生産技術の開発に取り組んでいます
- ③ 水産試験場研究発表会にご参加ください



[ アサリ稚貝計測機器 ]

特に①のアサリの減耗については「豊川河口の六条潟では、毎年アサリの稚貝が大量発生しますが、秋季から冬季にかけて大量に減耗する現象が起こっており、アサリ稚貝の有効利用のために原因解明やその対策を検討中です」という内容でした。 去年も、伊勢湾地区の潮干狩りは超不調でした。 伊勢湾方面の潮干狩り場の活性化が望まれます。



「海洋レジャー '18・Vol.4」が、(一財) 日本海洋レジャー安全・振興協会から送られてきました。 発行回数が増すにつれ内容充実も図られています。 65 ページには、当協会の主要業務の一つである“遊漁船業務主任者講習”の紹介もされています。 当協会の担当者とは「海難防止東海地方連絡会議」の席上で、定期的にお会いしております。



## 「遊漁船・ライフジャケット着用義務化」施行後 ?!

2月1日施工の『ライフジャケット着用義務化』については、様々な新聞・雑誌で大きく取り上げられ、周知徹底が図られています。 画像は“つり人3月号の記事“ですが、非常に分かりやすく説明されています。 なお、釣具店では、タイプAのライフジャケットは超品薄で「今注文しても入ってくるのは5月末なので、お客さんには非常に迷惑をかけている」という店主も多い。

なお、Aタイプのライフジャケットを乗船人数分揃えることのできなかった遊漁船では「Aタイプのライフジャケットを持って来た人だけ乗せる」という方法で、乗り切ろうとしている船も多いとのこと。 この法令が行き渡るには、まだまだ相当な時間が必要だと思われます。



{ 東海釣りインストラクター協議会 (JOFI 東海) 会長 松岡隆春 }